

# 平成19年度 活動計画

- (1) 日本看護協会と日本看護連盟の提言する意見や政策を国勢に反映させる活動を行い、  
国民の保健・医療・福祉の向上に寄与する
- (2) 日本看護連盟会員1人ひとりの活動を強化し、看護職の議員を国および地方政界に送る

項目	目 標	本 部 活 動	県 及 び 支 部 活 動	
政策の実現	1. 日本看護協会が提言する政策や意見を国政に反映させる	1) 関連情報を速やかに入手し、会員へ伝達する 2) 看護協会とともに陳情・要望活動を実施する 3) 看護を支援する国会・地方議員との日常関係の強化を推進する 4) 現場の声を国会・地方議員に伝える	機関誌・機関紙  選挙応援・看護連「現場の声を聞かせてください」	情報提供・情報交換 栃木県看護協会の提言を県政に反映させる  選挙応援、地方看護議連の活用など
政治力の強化	1. 継続して看護職の国会議員を確保する	1) 第21回参議院議員選挙に関する活動を行う 2) 次期衆議院議員選挙に向けた体制を整備する 3) 関係団体との連携を強化する 4) 大都市対策を実施し、投票率を上げる	選挙方針・活動方針  大都市対策	参院選での勝利 県内獲得票7,900以上 後援会活動を進める  宇都宮市・小山市・足利市
議会への影響力の強化	2. 国会への影響力を強める	1) 国会議員との勉強会を実施する 2) 看護問題対策議員連盟への対応を強化する 3) 国会議員の主催する会合へ出席する	看議連	会合参加
組織の強化・拡大	3. 地方議会への影響力を強める	1) 都道府県に看議連を発足する 2) 看護職地方議員を擁立する 3) 本部の地方議員支援の体制を強化する	統一地方選挙応援	地方看議連活動の推進
	4. 中長期的視点に立ち、議員候補者の育成を図る	1) 人材育成方法を開始する	看護連盟政治アカデミー(仮)	県・日看連からの推薦
	1. リフォーム連盟に基づく組織体制の確立	1) 支部活動を中心に会員を増やし、一人ひとりの活動を強化する 2) 支部数を増加し、きめ細かな活動体制を進める 3) 会員の年齢層別組織の活動を検討し、若年層より活動を進める 4) OB会及び施設代表者会議を充実し、定着させる 5) 次年度の総会の持ち方を検討する	支部活動  支部活動に対する県役員のバックアップ  教育者、看護管理者の政治啓発	会員数拡大・∞A会員活動の定着(6,500人) 支部数(現13支部) 14支部  管理者セミナー
	2. 20歳台会員の育成	1) 青年部準備会を立ち上げる		全国から中心メンバーをリクルートする 対象:20歳代の看護連盟会員等
	3. 他団体との連携強化			